評価の具体例

※ここに示した例は，啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。学校の実態に合わせて改変して使用してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準（B規準） | Bの状況に達していない場合の手立て例 |  | Aと見取る子どもの姿の具体例 |
| みずや つちで  あそぼう | 【関心・意欲・態度】  夏の季節のよさを生かして，みんなと楽しく仲よく遊んでいる。 | ・教科書や友達の様子からやりたい遊びを見つけられるように声かけする。 |  | ・「暑くても平気だよ。」「水があると気持ちいいね。」など夏にしかできない遊びをみんなと一緒に工夫して遊んでいる。 |
| 【思考・表現】  水遊びや土，砂遊びにおいて，自分なりの遊び方を工夫している。 | ・友達の工夫している点に注目させたり，工夫できるところを助言したり，技能を伝えたりする。 |  | ・友達と協力して水遊びや土，砂遊びをダイナミックに楽しんだり，遊び道具にも目を向けて自分なりに様々な遊びを工夫したりしている。 |
| 【気付き】  土，砂，水などの物の特性に気付いている。 | ・土，砂，水などを使った遊びのなかで，その違いに気付くように声かけをしていく。 |  | ・「砂は水をすうっとすっちゃうよ。」「手につくのとつかないのがあるよ。」など土，砂，水などの物の特性に気付いて，その特性を生かした遊びを工夫している。 |
| おきにいりの  ばしょを おしえよう | 【関心・意欲・態度】  春と変わった場所を友達に紹介しようとしている。 | ・教師が「春と違うのは何かな。どこかな。」と語りかけて違いに気付くようにする。 |  | ・暖かくなったことや生き物が増えたことなど春と違った様子について具体的に気付いて，友達にその場所を紹介しようとしている。 |
| 【思考・表現】  生き物の変化と関係させて生活の様子や遊びが変わっていることが分かり，おきにいりの場所を紹介することができる。 | ・遊びや活動のなかで，夏の生き物を見つけたり，友達が見つけた場所に連れて行ってもらったりして直接かかわるようにさせる。 |  | ・生き物の動きや夏になって出てきた生き物や春に種をまいた草花が咲かせるなど自然の変化に気付いて，友達や先生に紹介することができる。 |
| 【気付き】  校庭の自然や生活の場で春から夏の変化に気付いている。 | ・校庭探検をするときに夏を感じさせるものに目を向けるように声をかける。 |  | ・春にはいなかった昆虫や植物の出現や熱くなった地面や鉄棒の様子など校庭の自然や生活の場で春から夏の変化に気付いている。 |
| なつやすみを  たのしもう | 【関心・意欲・態度】  夏休みの過ごし方を計画し，地域の行事や様々な場所に親しみをもってかかわろうとしている。 | ・教科書を参考に夏休みに活動をイメージさせたり，地域の行事に写真やポスターを見せたり，友達の話を聞かせたりする。 |  | ・夏休みの過ごし方を計画し，地域の行事がある時期や場所に関心をもちながらかかわろうとしている。 |
| 【思考・表現】  安全で健康に生活することを考えて，自分にあった計画を立て，それを表現することができる。 | ・友達の発言を聞いたり，教師が助言したりしながら頑張れることを見つけることができるようにする。 |  | ・安全で健康に生活することを考えて，自分にあった具体的な計画を立て，それを自分なりに表現することができる。 |
| 【気付き】  家族と過ごしたり，地域の人々や様々な場所とかかわったりして生活すると楽しいことに気付いている。 | ・地域の行事に参加して楽しかった友達の話を聞いたり，夏休みに地域へ出かける時に誘ってもらえるように助言したりする。 |  | ・家族と過ごしたり，地域の人々や様々な場所とかかわったりして生活すると楽しいことに気付いていて，積極的にかかわろうとしている。 |